

◎ スーパー耐久シリーズに参戦のプロローバがニュルブルクリンク 24時間耐久レースにMOTULメインスポンサーで出走決定！ 2005年スーパー耐久マシン、2台共MOTULサポート決定！（4/26）

今年の5月7-8日、ドイツのニュルブルクリンクにて行われる24時間耐久レースに、日本でスーパー耐久シリーズで活躍している、プロローバ・レーシング・ディビジョンからインプレッサがエントリーすることになりました。
ドライバーにSWRT(スバル・ワールドラリー・チーム)のステファン・サラザン、また、清水和夫、吉田寿博、佐藤久実が決定しています。

出場車両はインプレッサWRX STi SpecCの耐久レース仕様で、ザパティナス氏デザインのカラリングはMOTULをメインスポンサーとしたものになっています。

ニュルブルクリンク24時間レースとは？

このレースはフランスの「ル・マン24時間耐久レース」ベルギーの「スパ・フランコルシャン24時間レース」とともに世界3大耐久レースのひとつとして知られており、今年で33回目という長い歴史を持っています。

プロローバはニュルブルクリンクには初挑戦ですが、ツーリングカー耐久レースのスペシャリストとして豊富な耐久レース経験とインプレッサのセッティングノウハウを生かしたレース展開に期待するところです。

また先週末(4/23-24)から始まった2005シリーズのスーパー耐久シリーズに参戦している、プロローバのマシン2台へもMOTULからのサポートがあります。

FUJITSUBO号のドライバーは吉田/小泉選手。

WING PERMAGARD号のドライバーは清水/樋口/池田選手。

2台ともMOTULのロゴの露出があります。

スーパー耐久第1戦:

2005年スーパー耐久第1戦が4月23、24日に仙台ハイランドレースウェイで行われました。プロローバは今年から導入されたレギュレーション上の問題で18インチホイールの承認に手間取り、2台とも予選に出走できず、決勝で最後尾からのスタートとなってしまふ。

決勝ではしかし#2FUJITSUBO hpi IMPREZA (MOTUL)は1周目から12台をかわず猛追を開始、9周目には総合8位(クラス2位)まで浮上。#63WING PERMAGARD IMPREZA (MOTUL)も2周目より猛追、13周目には11位(クラス5位)へ浮上しました。#2IMPREZAは途中ピットスルーで痛恨のペナルティーを受けますがそのまま総合4位、クラス2位でチェッカーを受けました。#63も総合8位、クラス3位でフィニッシュ。クラス優勝こそ逃したものの、2台とも脅威の追い上げにファンを沸かせました。

今年もMOTUL号の応援是非よろしくお願ひします。

